



わだ けいこ
和田 恵子 さん (榎生一丁目)

開園してから29年、ますますみなさんに愛される公園になることを願います。

この公園は、市民の憩いの場であると同時に、本格的なスポーツが行える設備も備えています。野球やサッカーなどのできる多目的運動広場、テニスコート(12面)、ターゲット・バードゴルフ場、スケートボードやインラインスケートの練習場があり、約2kmのマラソンコースは、ジョギングやウォーキングにも

充実した施設

市内に住んでいる人であれば、桑山にある県西総合公園(中山道康管理事務所長)に一度は訪れたことがあるのではないのでしょうか。緑豊かで子どもから大人まで楽しめる公園施設です。平成4年に開園した公園の役割を考えてみました。

憩いの場・スポーツの場・安全の場

県西総合公園の役割



ホームページはこちら

県西総合公園全体マップ



利用されています。また、憩いの場としてバーベキュー広場、子どもたちも遊べるフィールドアスレチック広場(16種類)、水鳥のいる池などがあります。子どもたちに人気のワイド滑り台は、日本テレビの「月曜から夜ふかし」で取り上げられたことで話題を集め、関東一円からたくさんの方が来園しています。コミュニティクラブハウスには、体育室や会議室が併設され、幅広く活用されています。施設の予約は来訪、電話、

公園をよく利用する人たちの声を聞きました

日常の一部です

県西総合公園を利用するようになって7年くらい経ちます。緑豊かな自然に囲まれながら、ウォーキングをすると時間を忘れてしまいます。最近では仲間もでき、一緒に園内を歩きながら近況を話し合っています。ストレス解消にもなるので、今では生活のルーティンのひとつになっています。



しみず 清水 さん

子どもにとって遊園地



みやざき 宮崎 さん

週末になると、子どもと一緒に公園に来ます。四季折々の草花もあるので、季節を感じることができます。子どもが赤ちゃんの頃から通っていますが、大きくなって「ワイド滑り台」ができるようになりました。公園に来ると真っ先に滑り台に走っていきます。また、地面も柔らかいので転んでも安心です。

公園は、今まで紹介した憩いの場、スポーツの場以外にも、安全の場として大きな役割を持っています。この公園には「県西総合防災センター」が併設されていて、災害時の救助活動、救援物資の輸送、集積分配が行われます。また乾パンをはじめ飲料水や毛布などが常に備蓄され、県の

市民を守る安全の場

ホームページからできます。コロナ禍で、たくさんの方のイベントが休止や中止になっていますが、例年には、春と秋に都市緑化祭、スポーツ講座(テニス、エアロビクス、ヨガ、フラダンス、ターゲット・バードゴルフ、バードウォッチング講座)などが開催されています。



県西総合公園を管理しているみなさん

県西総合公園を利用することで、みなさんがより快適で健康に、そして安心して生活できていることは、素晴らしいことではないでしょうか。この施設を「財産」として今一度再認識し直してみませんか。

取材を終えて

防災計画で、「広域避難地(市街地などの延焼火災から、一時的に身体、生命の危機を避けるための場所)」に指定されています。